



変える、自らを。変える、未来を。

2016年9月期 決算概要

(2015年10月1日～2016年9月30日)

シミックホールディングス株式会社
2016年11月7日

事業セグメントとグループ各社

青字表記は海外。※印は関連会社。

セグメント	商品・サービス	シミックグループ各社（2016年9月末時点）
CRO事業	製薬企業の医薬品開発支援及び分析化学サービスに係る業務	シミックホールディングス(株) シミック(株) シミックPMS(株) シミック・シフトゼロ(株) シミックファーマサイエンス(株) CMIC, Inc. CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA) SDN. BHD. CMIC (Beijing) Pharmaceutical Services Co., Ltd. CMIC (Beijing) Co., Ltd.
CMO事業	製薬企業の医療用医薬品及び一般用医薬品などの製造支援に係る業務	シミックCMO(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミックJSRバイオロジックス(株) ※
CSO事業	製薬企業の医薬品等の営業・マーケティング支援及び医療、製薬業界向けBPO・人材サービスに係る業務	シミック・アッシュフィールド(株) (株)シミックBS エムディエス・シーエムジー(株) ※
ヘルスケア事業	SMO業務、ヘルスケア情報サービスなど、主に医療機関や患者、一般消費者の医療や健康維持・増進のための支援業務	サイトサポート・インスティテュート(株) (株)ヘルスクリック CMIC VIETNAM COMPANY LIMITED
IPD事業	診断薬やオーファンドラッグなどの開発及び販売に係る業務	シミックホールディングス(株) (株)オーファンパシフィック

- 2015年10月1日付で(株)応用医学研究所は、(株)JCLバイオアッセイを吸収合併し、商号をシミックファーマサイエンス(株)に変更しました。
- 2016年1月15日付でシミック・シフトゼロ(株)が設立され、当社の子会社となりました。
- 2016年4月1日付でシミックファーマサイエンス(株)は(株)シミックバイオリサーチセンターを、シミックCMO(株)はシミックCMO足利(株)を吸収合併しました。
- 2016年10月1日付で(株)シミックBSは商号をシミックキャリア(株)に変更し、セグメントをCRO事業に変更いたします。
- 2016年10月1日付でCMO事業はCDMO事業に、IPD事業をIPM事業に、セグメント名称を変更いたします。

Project Phoenix ~収益を伴った成長を実現するために~

- ✓ CMO事業、SMO業務の黒字化達成
- ✓ オンコロジー領域における新薬開発からマーケティングまでの総合支援体制構築
- ✓ 非臨床分野におけるトータルソリューションを提供可能な体制構築
- ✓ 再生・細胞医療分野の開発支援体制の強化
- ✓ CDMOにむけた国内CMO事業の再編と戦略的設備投資を実施
- ✓ 「シンジケートセールスフォース」等のコマーシャル・ソリューションを開始
- ✓ 体外診断用医薬品L-FABPキットの新製品開発
- ✓ オーフアンドラッグ事業の黒字化に向けた売上拡大

連結損益計算書 (要約)

	2015/9		2016/9		増減額 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
売上高	55,904	100.0	62,039	100.0	6,134
営業利益	1,411	2.5	3,363	5.4	1,951
経常利益	970	1.7	2,989	4.8	2,018
親会社株主に帰属 する当期純利益	△542	△1.0	878	1.4	1,421
1株当たり 当期純利益	△29円57銭		47円00銭		

セグメント別売上高および営業利益

		2015/9 金額 (百万円)	2016/9 金額 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	売上高	27,471	29,330	1,858	6.8
	営業利益	5,092	4,689	△402	△7.9
C M O 事業	売上高	13,810	14,167	356	2.6
	営業利益	△325	305	630	—
C S O 事業	売上高	8,875	9,712	836	9.4
	営業利益	716	905	188	26.3
ヘルスケア事業	売上高	5,640	6,895	1,255	22.3
	営業利益	△1,188	172	1,360	—
I P D 事業	売上高	762	2,643	1,881	246.8
	営業利益	△356	△177	178	—
調 整 額	売上高	△656	△710	△53	—
	営業利益	△2,526	△2,531	△5	—
合 計	売上高	55,904	62,039	6,134	11.0
	営業利益	1,411	3,363	1,951	138.2

受注高・受注残高

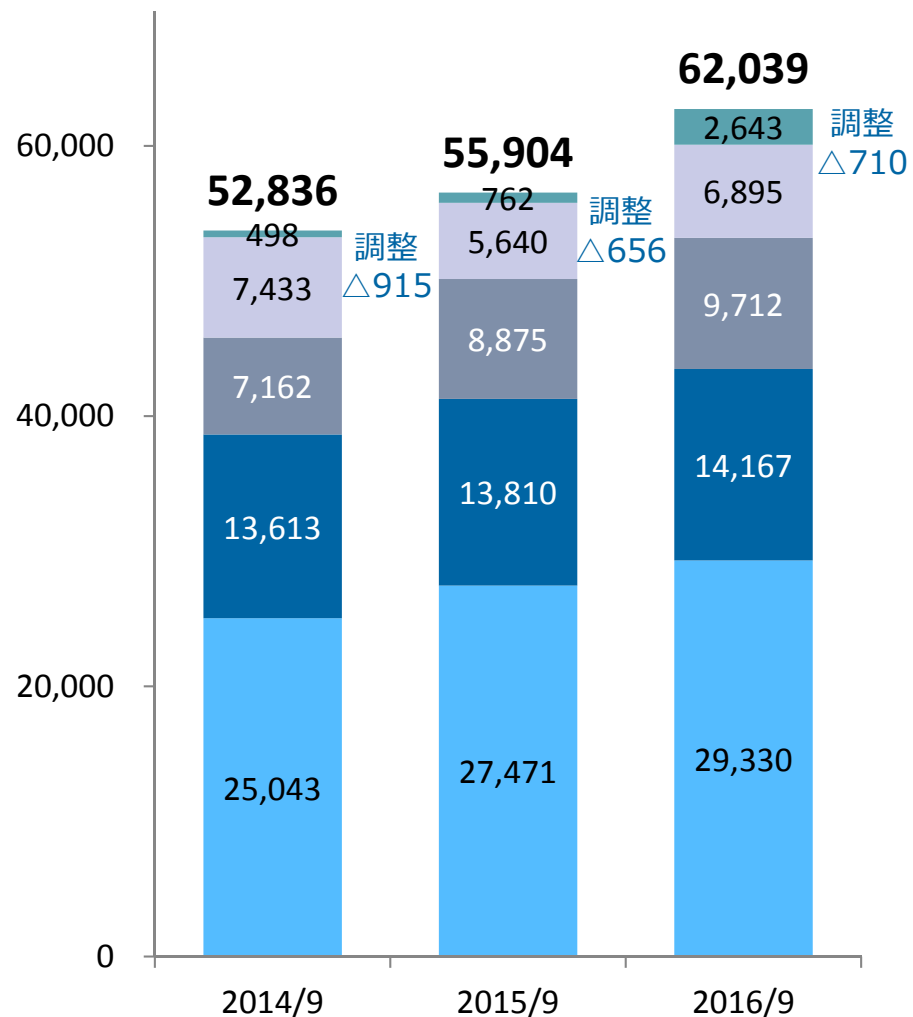
	2015/9		2016/9			
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	増減率 (%)	受注残高 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	31,587	42,430	31,764	0.6	44,996	6.0
C M O 事業	13,350	3,240	14,179	6.2	3,289	1.5
C S O 事業	10,174	7,247	7,969	△21.7	5,930	△18.2
ヘルスケア事業	6,229	8,908	7,415	19.0	9,490	6.5
I P D 事業	905	327	2,517	177.9	254	△22.3
合 計	62,247	62,153	63,846	2.6	63,961	2.9

- ・CSO事業の新規受注の遅れはあるが、足元は回復傾向。
- ・2015/9のCRO事業の受注高には、2015/上期に連結子会社となったJCLバイオアッセイ（現シミックファーマサイエンス）、CMIC, Inc.の2社の2015/3末の受注残高1,959百万円を含む。
- ・2016/9のIPD事業の受注高には、アステラス製薬から製造販売承認の承継を受けたオーファンドラッグ等の受注を含む。
- ・CMO事業の受注残高は確定注文を受けているもののみ計上。顧客からは年間ベースの発注計画等の提示を受けているが、確定注文とは異なるので受注残高には含めていない。

連結売上高および営業利益の推移

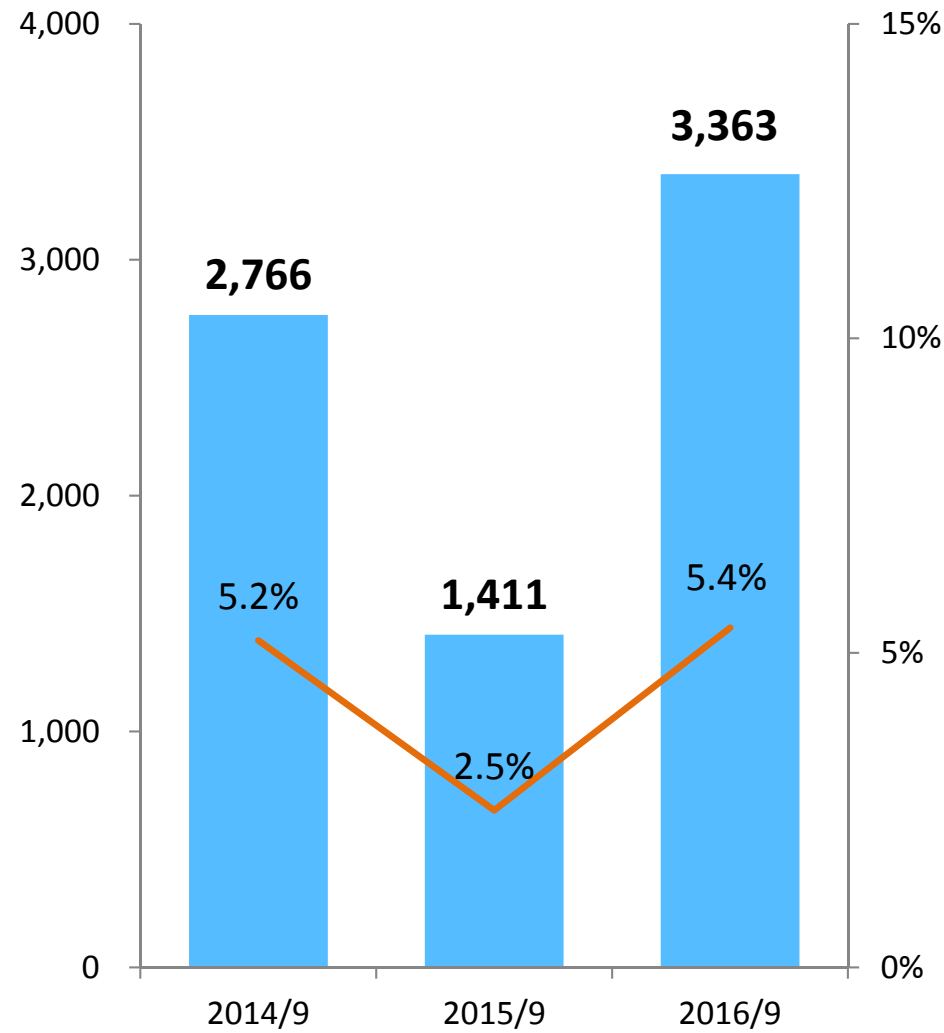
【売上高】

(百万円)



【営業利益】

(百万円)



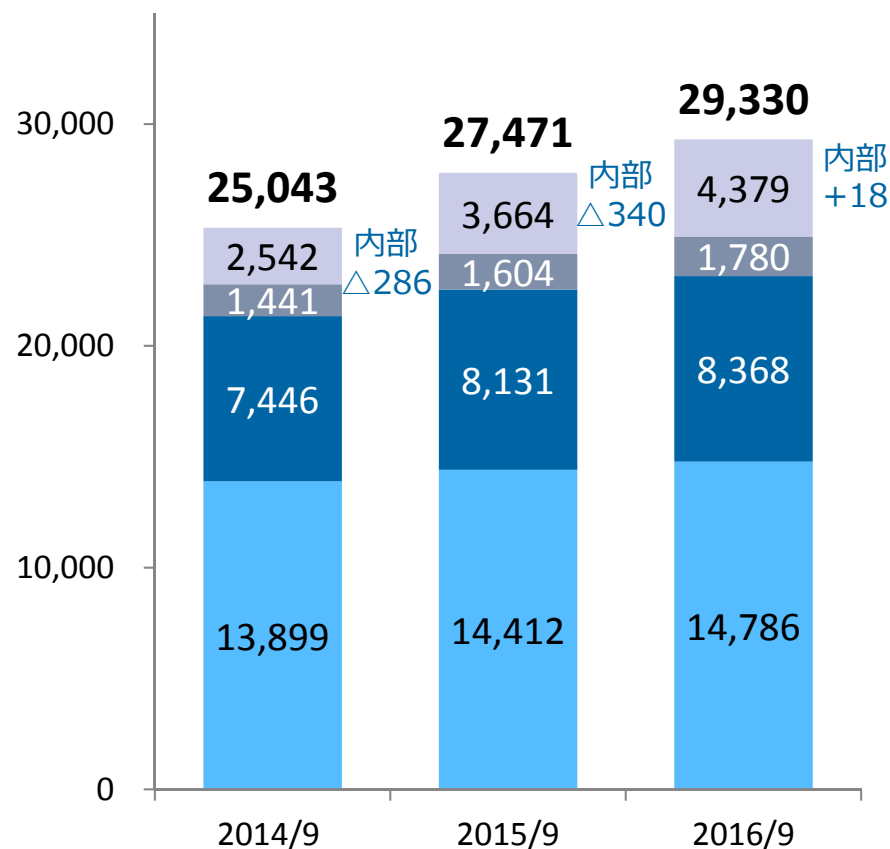
■ CRO事業 ■ CMO事業 ■ CSO事業 ■ ヘルスケア事業 ■ IPD事業

■ 営業利益 — 営業利益率

医薬品開発支援（CRO）事業

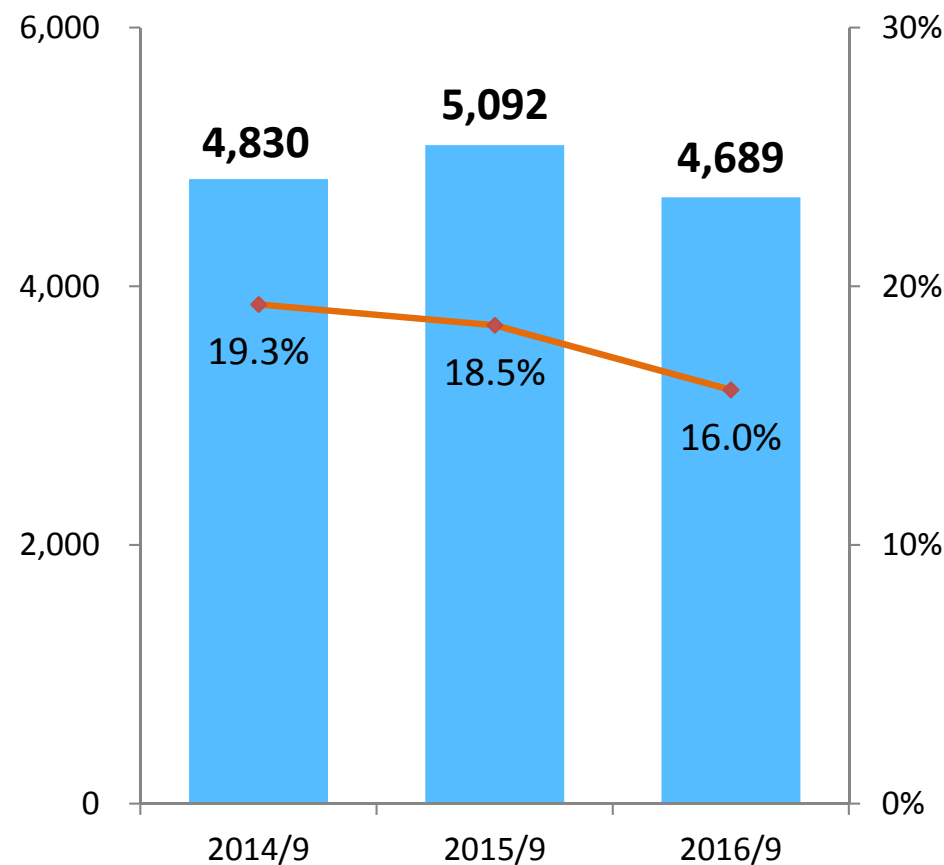
【売上高】

(百万円)



【営業利益】

(百万円)



■ モニタリング ■ データマネジメント ■ 薬事コンサル・海外 ■ 非臨床

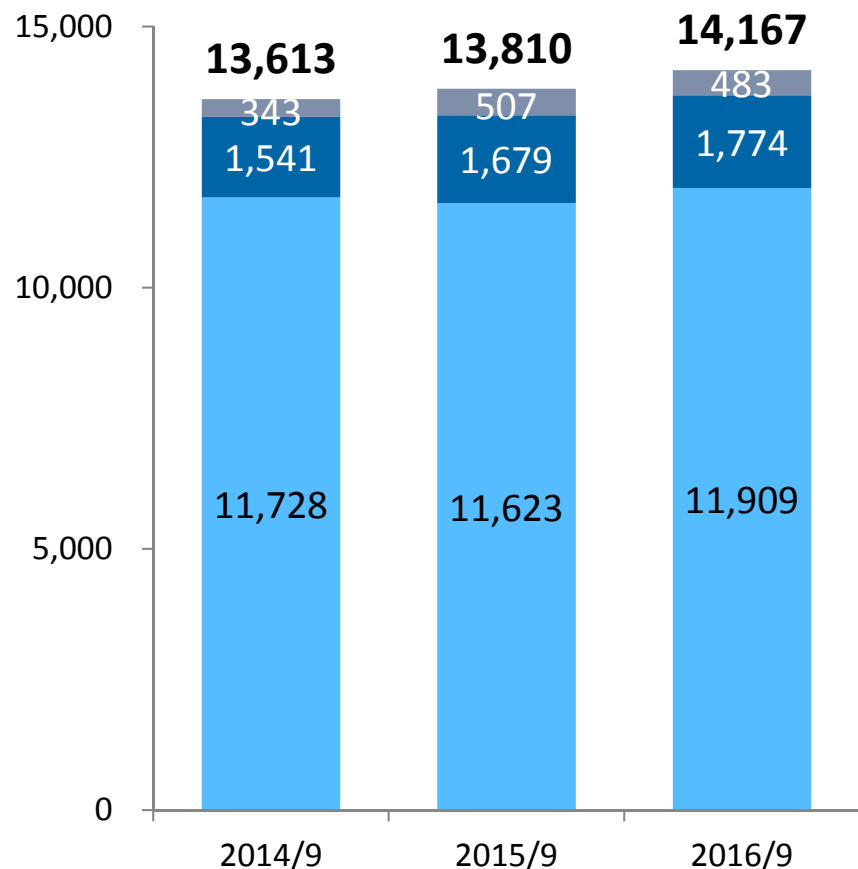
■ 営業利益 ◆ 営業利益率

グローバル開発案件や治験国内管理人業務等を拡大。モニタリング業務及び市販後調査業務等における新規受注及び既存案件が堅調に進捗、JCLバイオアッセイの売上が加わったことにより売上高は前年を上回る。営業利益は、米国を含む非臨床業務の受注進捗の遅れやのれん償却費増加等の影響の結果、前年を下回る。

医薬品製造支援（CMO）事業

【売上高】

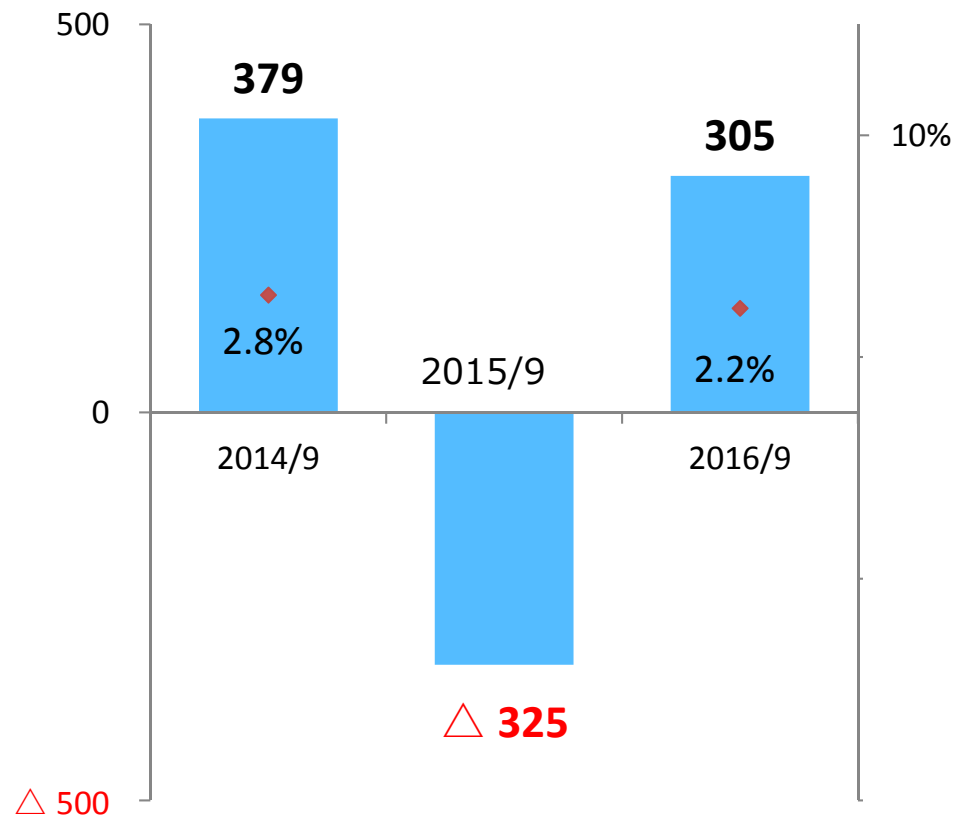
(百万円)



■ CMO (日本) ■ CCU (米国) ■ CCK (韓国)

【営業利益】

(百万円)



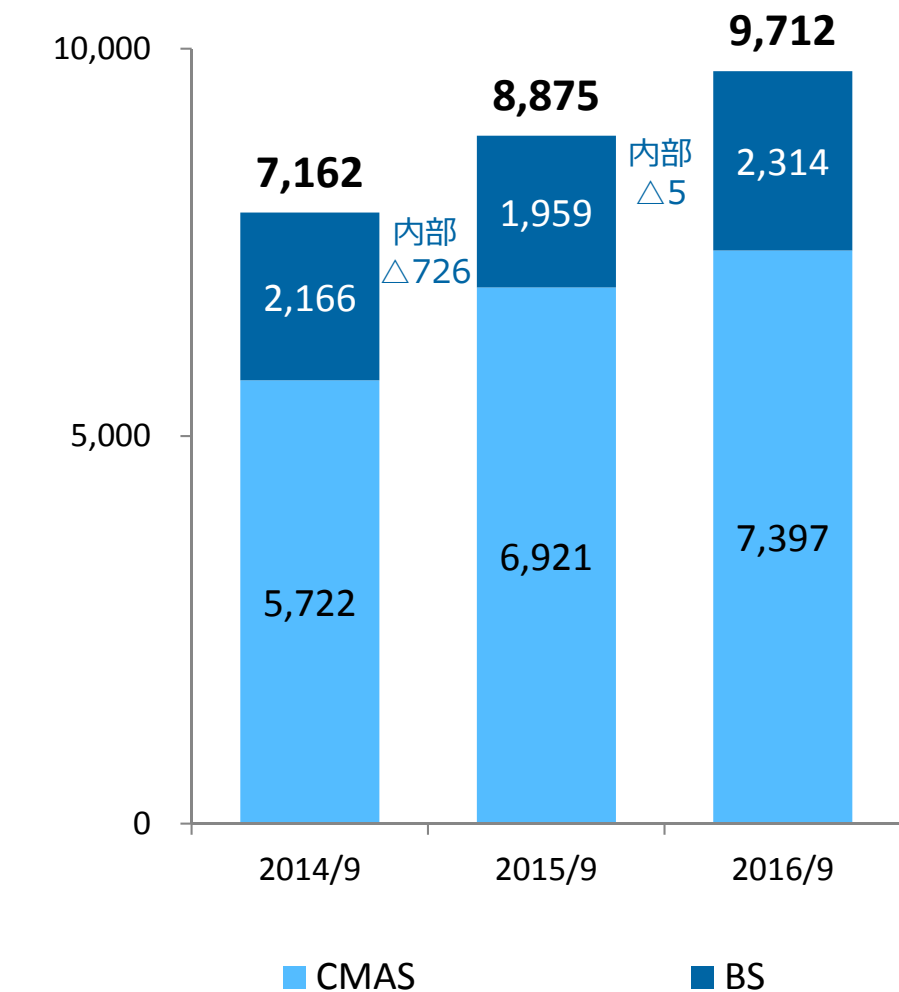
■ 営業利益 ◆ 営業利益率

構造改革の取組みにより、価格競争力を強化し営業活動を推進、治験薬の受託製造等、案件の引合いが着実に増加。売上高は新規案件の受託生産が堅調に進み前年を上回る。コスト構造改革の継続的な取組みの効果により大幅に採算が改善し、営業黒字を計上。

医薬品営業支援（CSO）事業

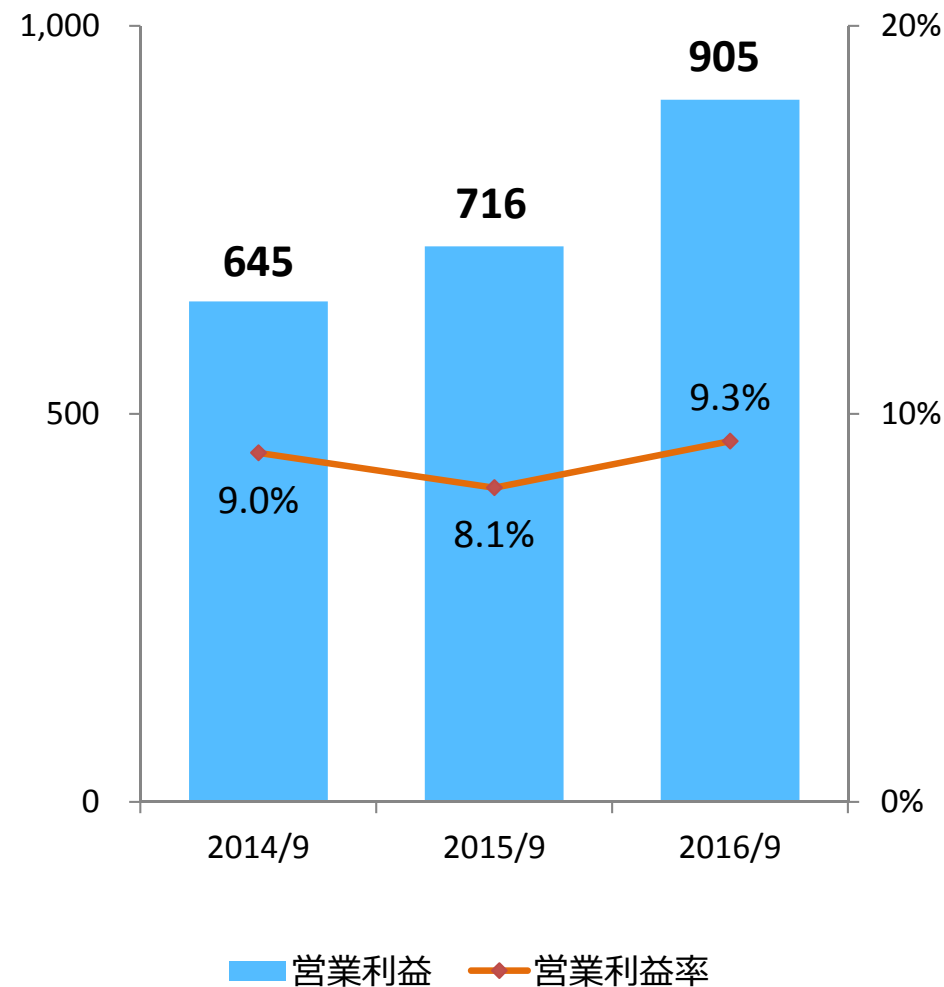
【売上高】

(百万円)



【営業利益】

(百万円)

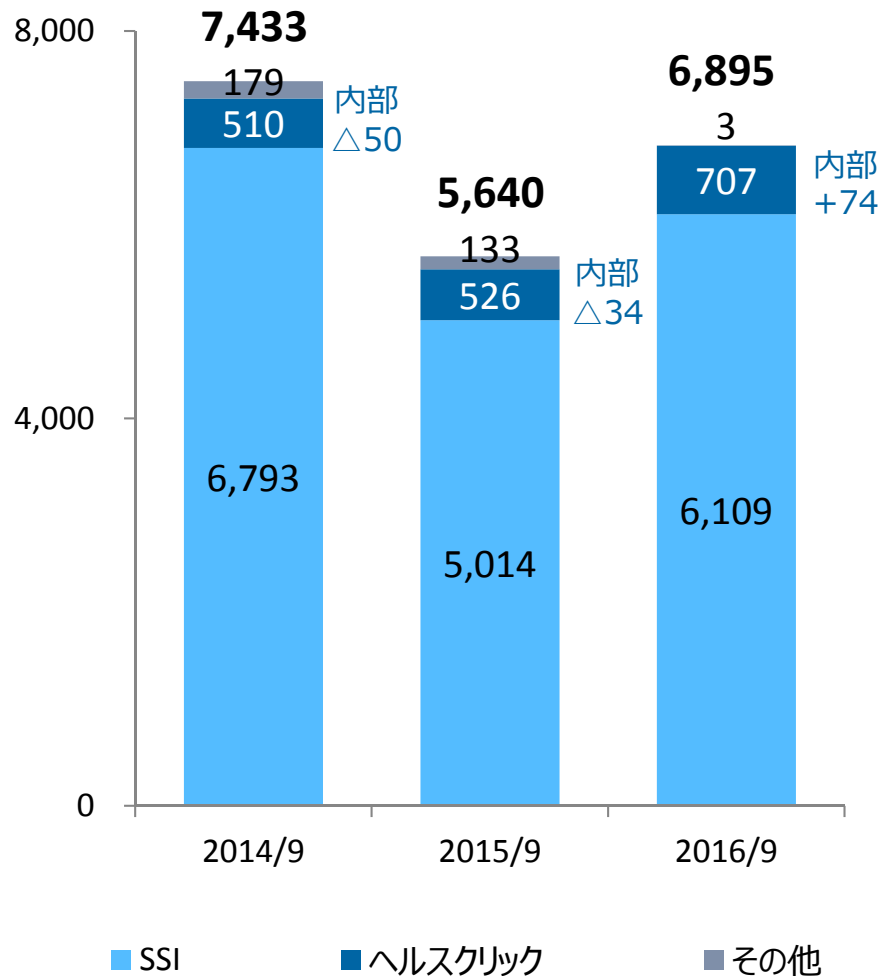


シミック・アッシュフィールドにおいて、受注力強化及び既存案件の着実な進行に取り組む。MR派遣業務において日本初の受託サービス「シンジケートセールスフォース」を開始するなどサービスモデル拡充を進める。MR派遣業務及びBPOサービスの既存案件が順調に進捗したことにより、売上高及び営業利益が前年を上回る。

ヘルスケア事業

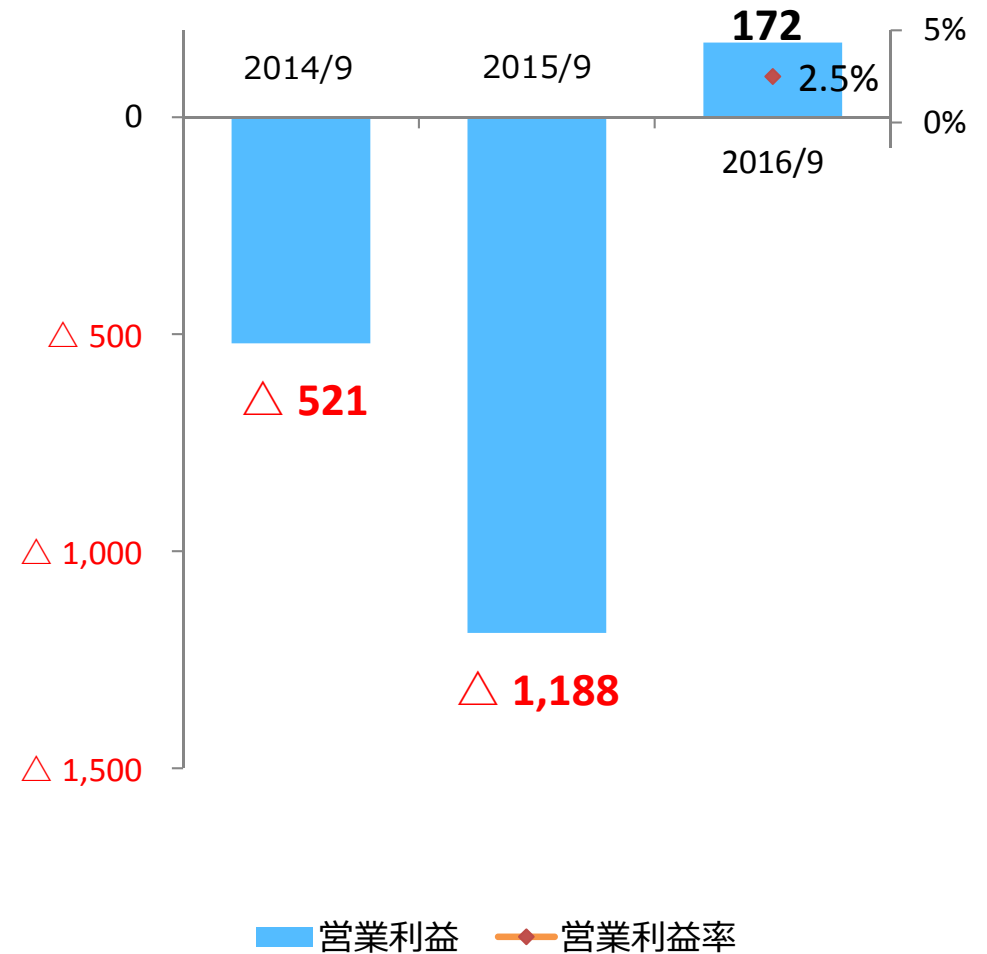
【売上高】

(百万円)



【営業利益】

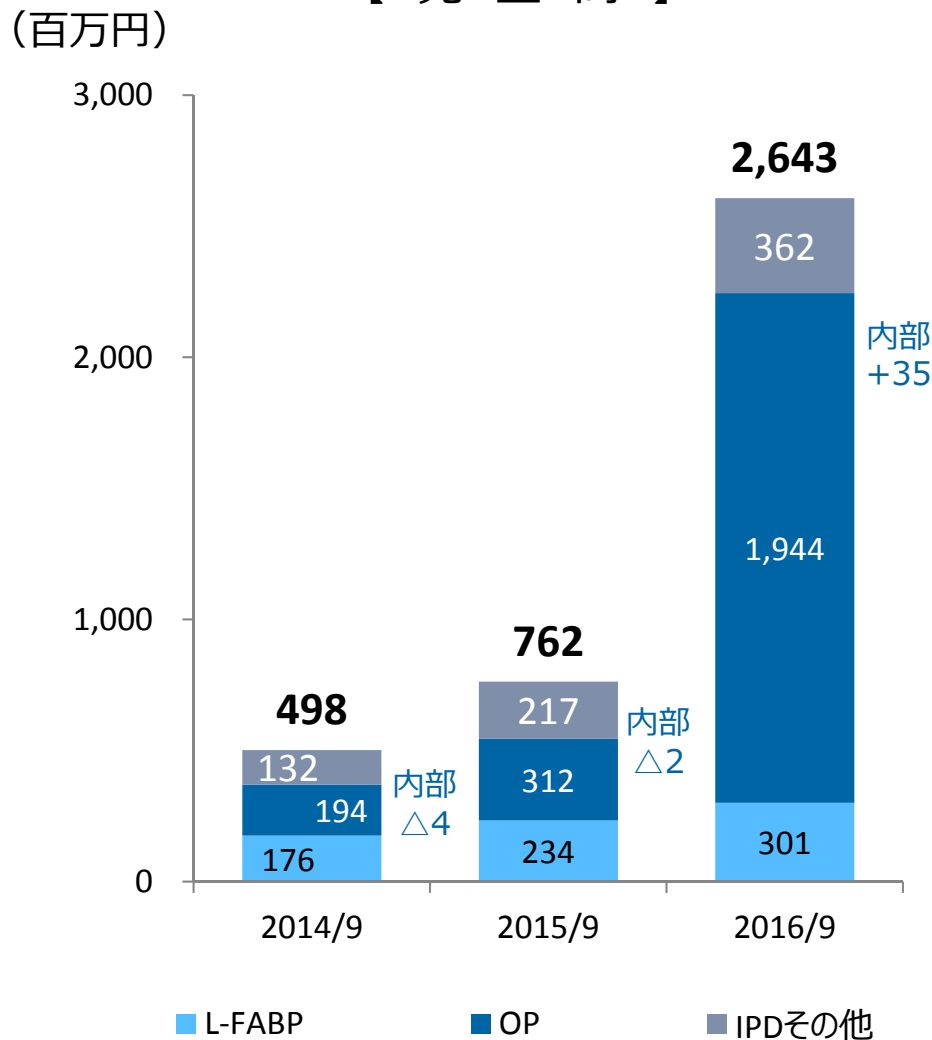
(百万円)



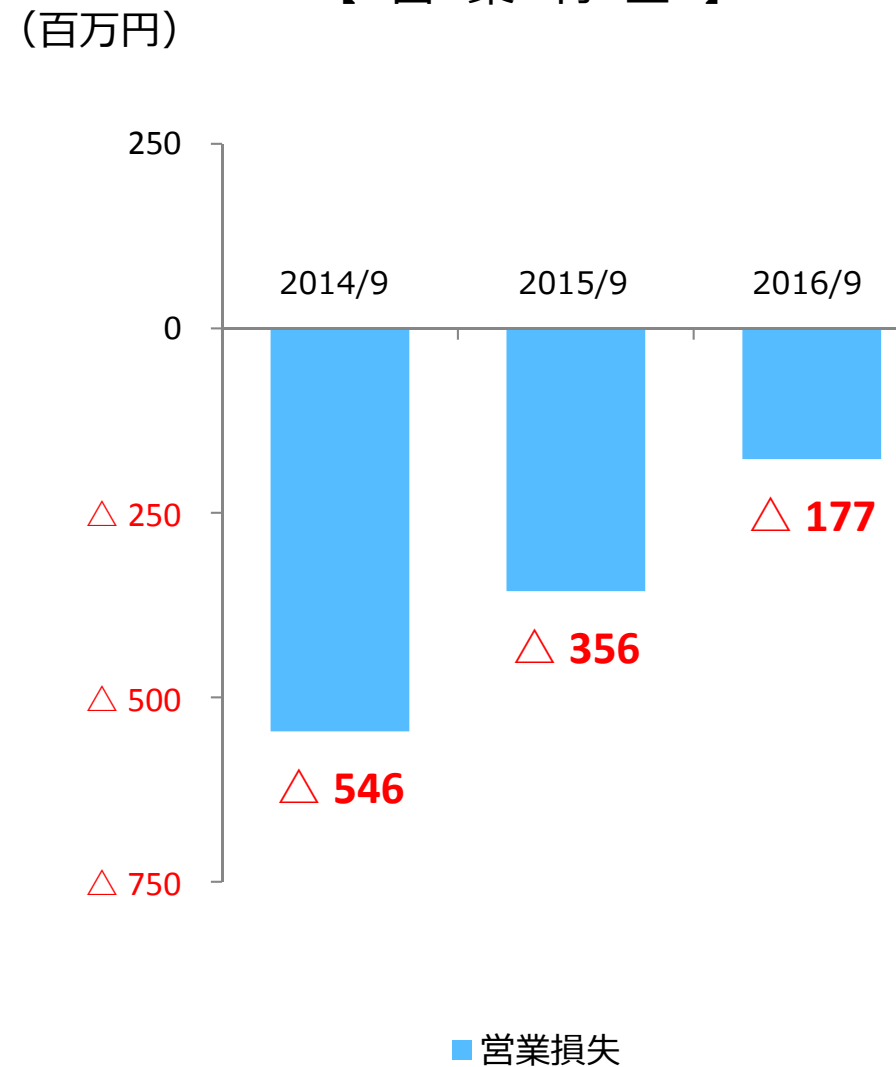
業績の早期回復を図るため、コスト削減やプロジェクト管理強化などの施策を継続して推進。営業活動の強化、医療機関ネットワーク拡大の推進など新規受注獲得に邁進、受注は順調に回復。売上高は新規受注及び既存案件が堅調に進捗し前年を大幅に上回る。経営効率化施策の進展により大幅に採算が改善し、営業黒字を計上。

知的財産開発（IPD）事業

【売上高】



【営業利益】

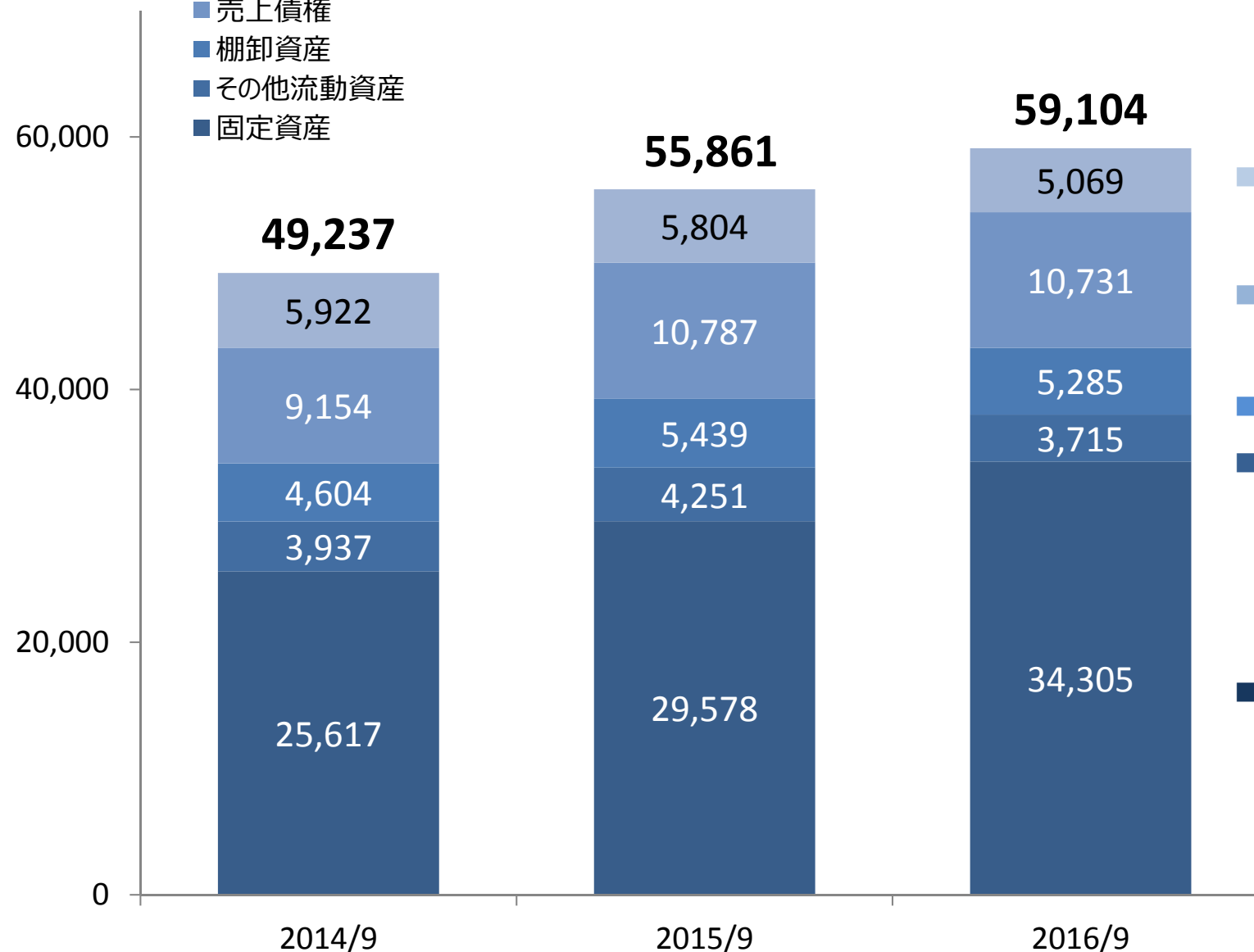


診断薬開発において、体外診断薬の高感度型を販売開始。簡易検査（Dip-test）キットが保険収載され、販路拡大に努める。製薬企業から製造販売承認の承継を受けたオーファンドラッグ等の販売を行うなど、売上規模の拡大を図る。診断薬及びオーファンドラッグ等の売上が増加したこと等により売上高が前年を大幅に上回り、営業損失を縮小。

貸借対照表 (資産の部)

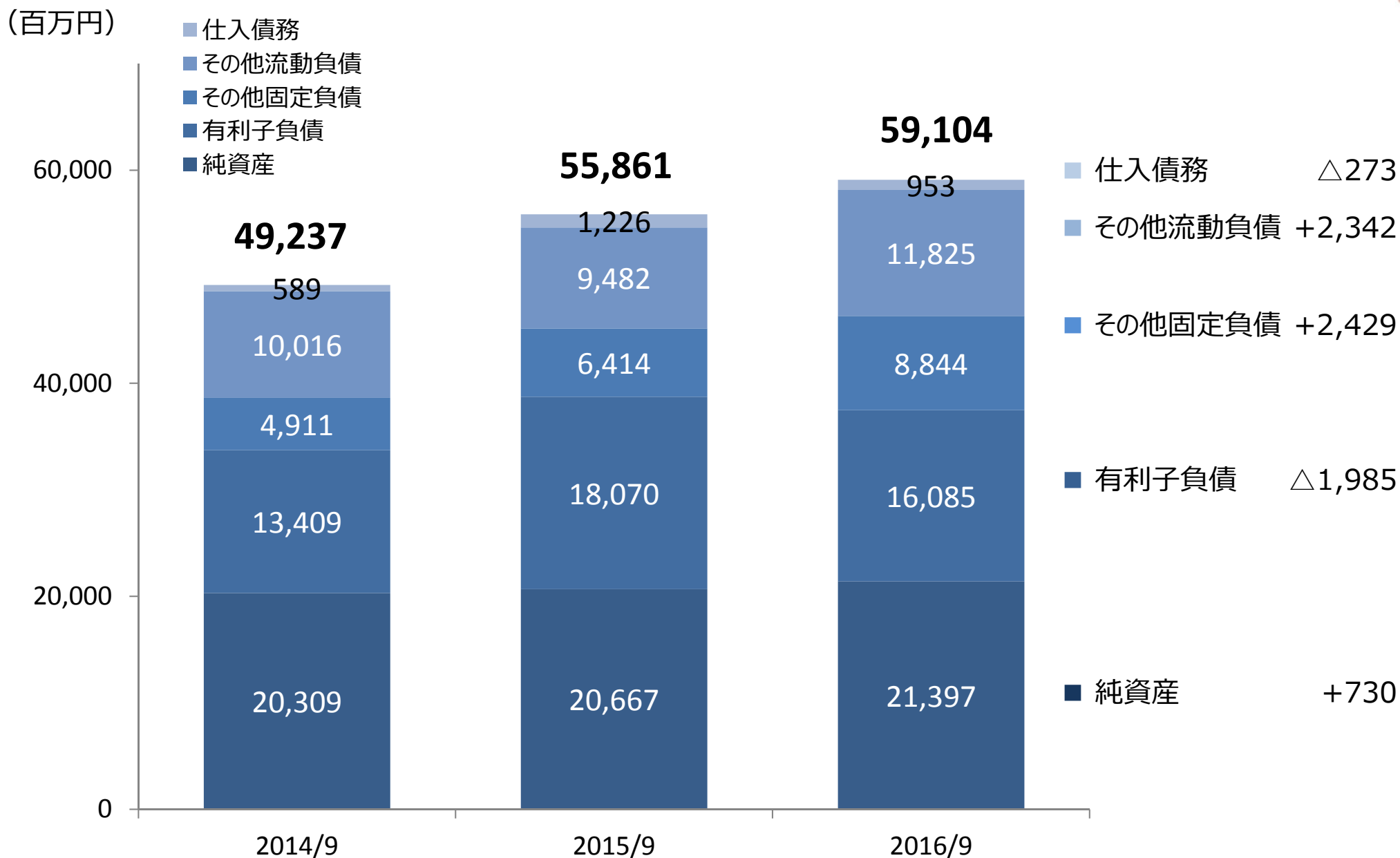
(百万円)

- 現預金
- 売上債権
- 棚卸資産
- その他流動資産
- 固定資産



資産種別	増減
総資産	+3,243
現預金	△735
売上債権	△56
棚卸資産	△154
その他流動資産	△536
固定資産	+4,727

貸借対照表（負債の部・純資産の部）



キャッシュ・フロー

(百万円)

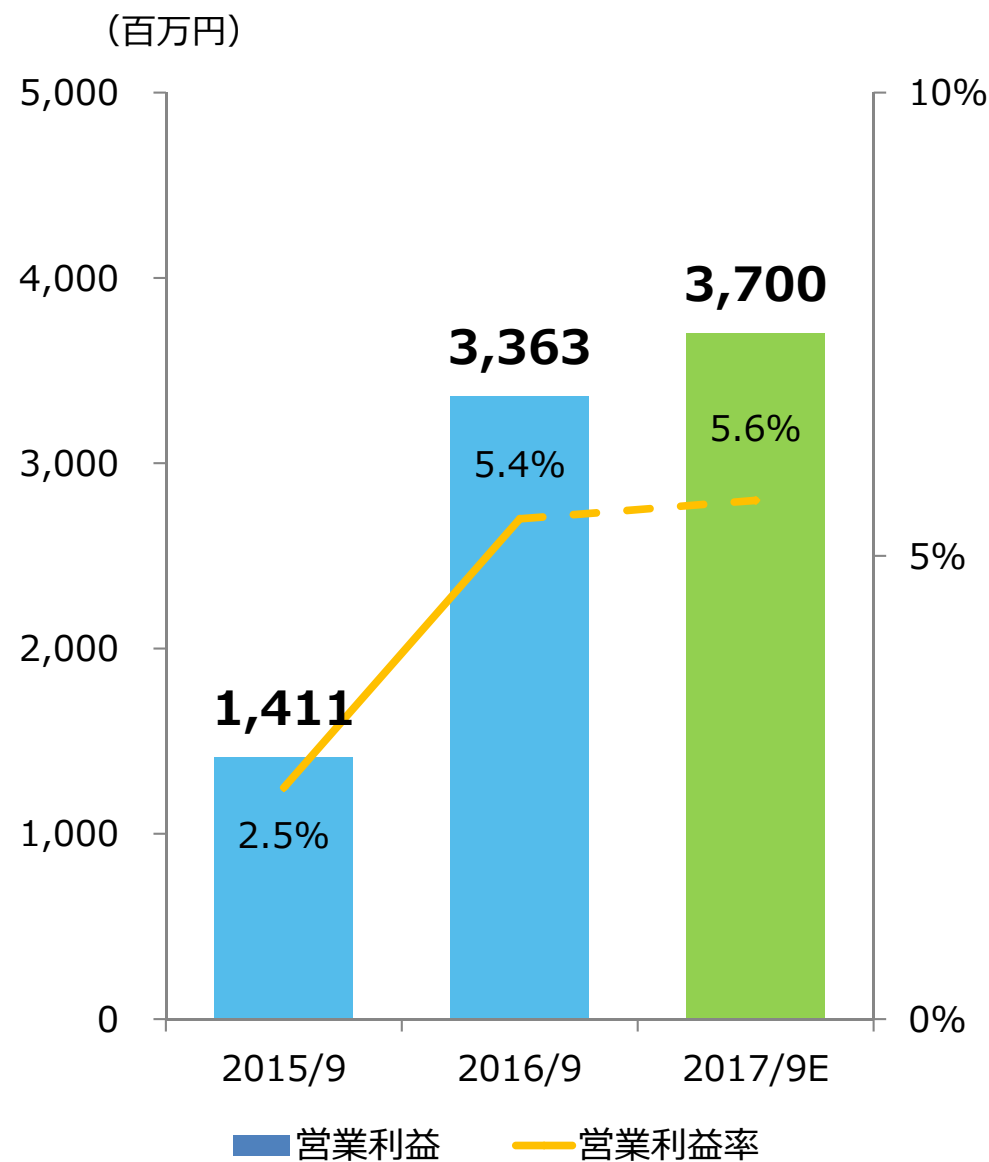
	2015/9	2016/9	増 減	
営業活動によるCF	889	6,493	5,604	【主な内訳】
投資活動によるCF	△3,461	△4,639	△1,178	(営業活動によるCF)
財務活動によるCF	1,904	△2,391	△4,295	(投資活動によるCF)
現金及び現金同等物の 換算差額	21	△153	△174	・税金等調整前当期純利益の増加 ・法人税等の支払額の減少
現金及び現金同等物の 増減額	△646	△692	△46	(財務活動によるCF)
現金及び現金同等物の 期首残高	5,751	5,638	△113	・有形・無形固定資産の取得による支出 ・長期貸付による支出
株式交換による現金及び 現金同等物の増加額	533	—	△533	(財務活動によるCF)
現金及び現金同等物の 期末残高	5,638	4,946	△692	・金融機関からの短期借入金の返済及び コマーシャルペーパーの償還による支出

2017年9月期 業績見通し

- ◆ 2016年10月1日付組織体制の変更に伴い、製薬業界向けBPO・人材サービス業務を行う(株)シミックBS（現シミックキャリア(株)）は、その報告セグメントをCSO事業からCRO事業に、シミックホールディングス(株)で行っているIPD事業の一部業務をCRO事業に変更いたします。従いまして、2016年9月期実績につきましては、当該変更後の算定方法に基づき作成した情報を参考データとして公表いたします。

2017年9月期 通期見通し

	2016/9 実績 (百万円)	2017/9 見通し (百万円)	増減率 (%)
売上高	62,039	66,500	7.2
営業利益	3,363	3,700	10.0
経常利益	2,989	3,420	14.4
親会社株主に帰属する当期純利益	878	1,200	36.5



2017年9月期 通期見通し (セグメント別)

		2016/9実績 (百万円)	2017/9見通し (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	売上高	31,971	35,200	10.1
	営業利益	5,203	5,650	8.6
C D M O 事業	売上高	14,167	14,600	3.0
	営業利益	305	350	14.8
C S O 事業	売上高	7,398	7,900	6.8
	営業利益	453	460	1.5
ヘルスケア事業	売上高	6,895	7,200	4.4
	営業利益	172	400	132.6
I P M 事業	売上高	2,317	2,400	3.6
	営業利益	△239	△250	-
調 整 額	売上高	△710	△800	-
	営業利益	△2,531	△2,910	-
合 計	売上高	62,039	66,500	7.2
	営業利益	3,363	3,700	10.0

本資料お取り扱い上のご注意

本資料で記述されている将来予測等は、当社が現在得ている情報をもとになされた当社の判断に基づくものであり、既知あるいは未知のリスクや不確実な要素が含まれています。実際の結果は、様々な要因によりこれら将来に関する記述内容とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。